

令和6年（2024年）の肘折の火山活動

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○ 噴火警報・予報の状況、2024年の発表履歴

2024年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
------------	-------------------

○ 2024年の活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図1～図3）

12月に実施した現地調査では、肘折周辺に噴気や地熱域は認められませんでした。

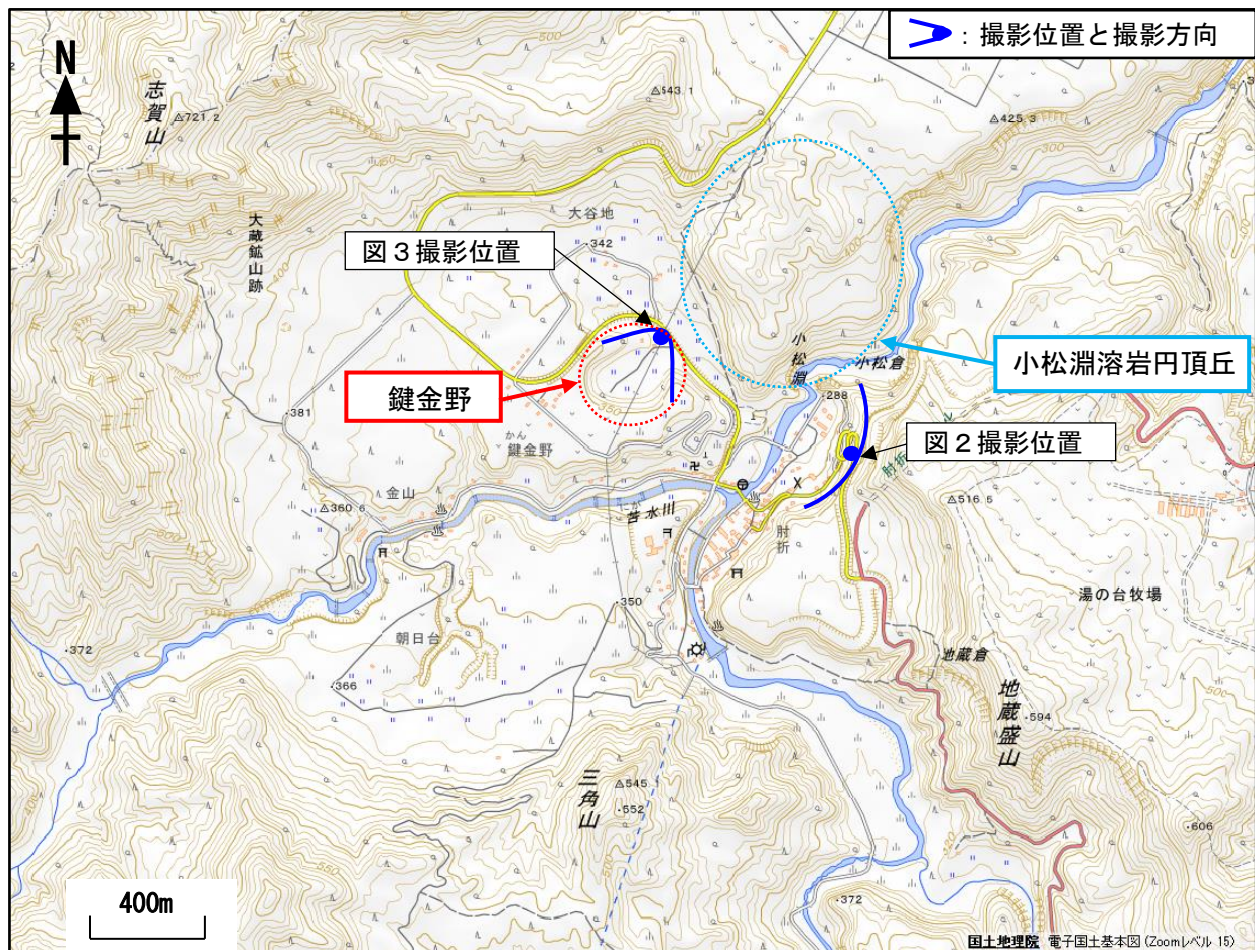


図1 肘折 写真と地表面温度分布の撮影位置及び撮影方向

この資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」及び「電子地形図（タイル）」を使用しています。

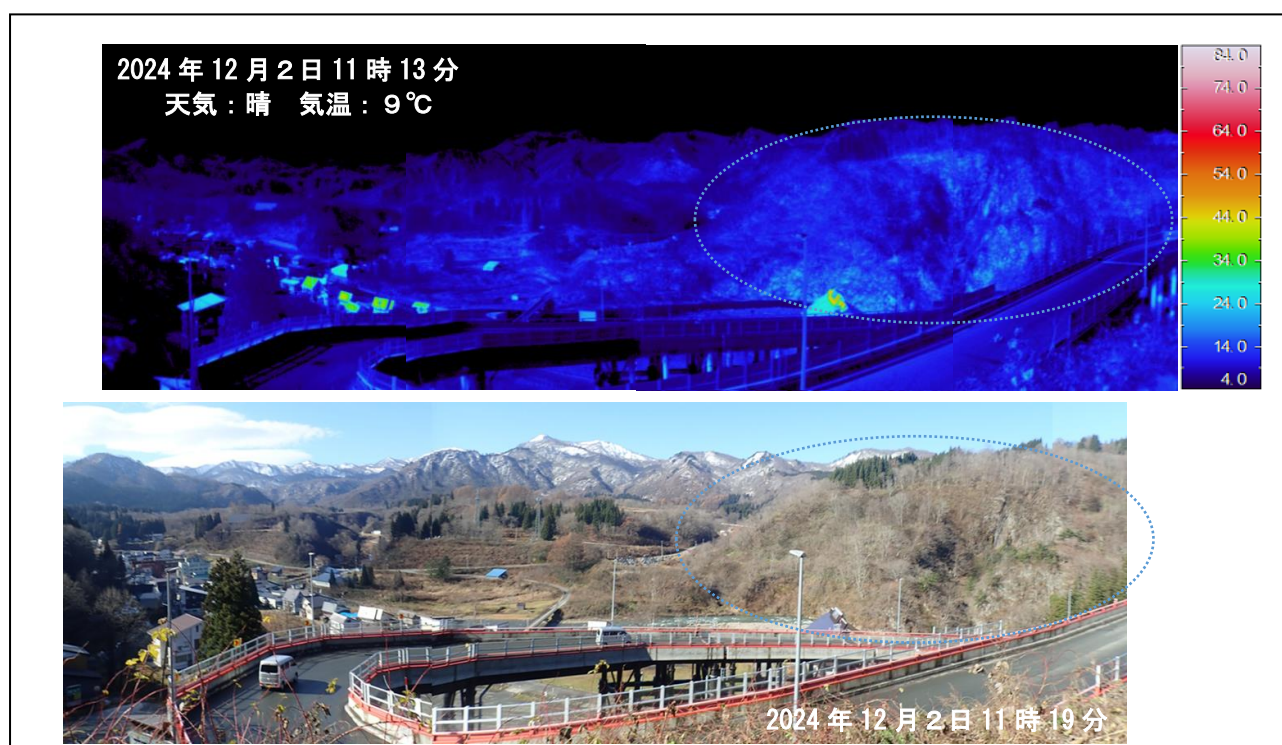


図2 東から撮影した肘折周辺の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、建築物や裸地等では表面温度が高めに表示されています。

小松淵溶岩円頂丘（青破線）を含む肘折周辺に噴気・地熱域は認められませんでした。

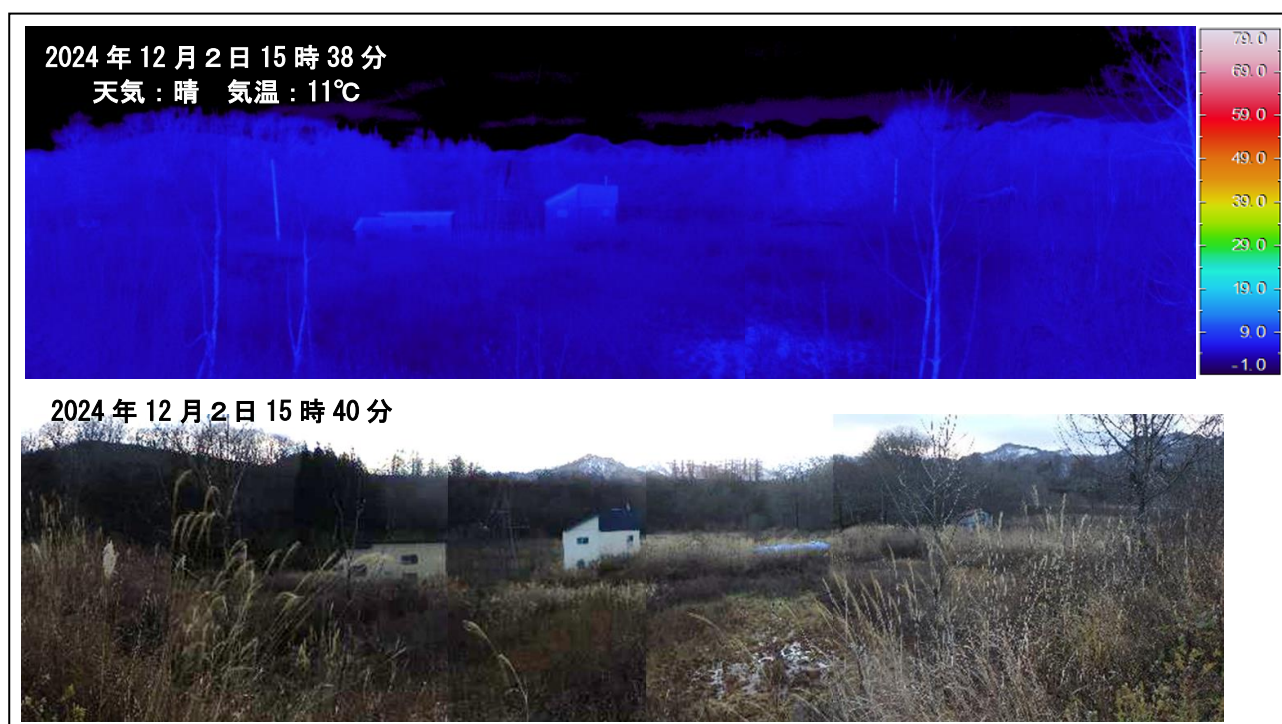


図3 北東から撮影したかんかねの鍵金野の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、建築物や裸地等では表面温度が高めに表示されています。

鍵金野とその周辺に噴気・地熱域は認められませんでした。